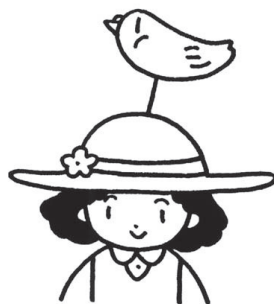


自民党と対決 抜本的対案しめす



憲法、アベノミクス、原発、TPP…。日本共産党は、自民党・

安倍政権の暴走にきっぱり対抗し、きちんと対案をしめています。

自民党

日本共産党

雇用こわし、庶民に大増税 大企業に「大胆な減税」

大企業には「大胆な減税」、国民には史上最大の13.5兆円もの消費税増税。首切り自由の「限定正社員」などを進めようとしている。

アベノミクス

アベノミクスの先行き不安
64.4%
景気回復実感していない
82.3%
(「産経」6月25日付)

賃上げと安定した雇用を 消費税増税ストップ

大企業の内部留保の1%だけで月1万円の賃上げが可能。暮らしも経済も財政もこわす消費税増税は中止。増税するなら富裕層に。

再稼働をおしすすめ 輸出のセールスマンに

「原発事故で死んだ人などいない」といって再稼働推進。福島原発はいまだに事故のまっただ中なのに、首相がトップセールスで海外に原発を売り込み。

原発

再稼働に反対
61%
(「東京」6月4日付)
外国への輸出に反対
60%
(「毎日」5月20日付)

再稼働せず、そのまま廃炉 輸出も中止する

「即時原発ゼロ」を決断し、ただちに廃炉のプロセスに入ることが最も現実的。原発の40倍の潜在可能性をもつ自然エネルギーに転換。

9条変え「国防軍」に 基本的人権も制約

9条を変え、「国防軍」をつくるとした改憲案。基本的人権も制約。改憲要件を緩和し、時の政府の都合のよいように改憲を可能にしようとしている。

憲法

9条変えて「国防軍」に反対
62%
(「朝日」5月2日付)
96条改憲に反対
55%
(「東京」6月4日付)

9条はじめ、全条項まもり 豊かな人権規定を実現する

9条はじめ憲法の全条項を守る。「生存権」「幸福追求権」「男女平等」など憲法の豊かで先駆的な人権条項を政治に生かす。

「自共対決」

自民・民主の「二大政党論」はすっかりすたれ、「第3極」も自民党「応援団」。日本共産党は安倍政権の暴走と対決し、「財界中心」「アメリカいいなり」の古い自民党政治の転換を訴えています。「自共対決」が対決軸です。

元自民党幹事長・古賀誠さん「私にいわせると
自民党と共産党こそが『2大政党』だと思っています」

(「しんぶん赤旗」
日曜版6月2日)

作家・僧侶
瀬戸内寂聴さん

「日本共産党は戦争反対、改憲反対でぶれずにやってきたと思います。いま、自分のため、自分の党のために政治をやる政治家が多いなかで、常に庶民のため、国民のためを考えていることは、ありがたいことです」

(文章と写真は「しんぶん赤旗」
日曜版6月9日)



作家・僧侶 瀬戸内 寂聴さん

作家、僧侶の瀬戸内寂聴さん(91)に、憲法問題と日本の政治について聞きました。
田中倫太郎記者
改憲をやりやすくするために憲法96条を変えたい人たちは、本当9条を変えたいのです。私は絶対に反対。徹底して反対です。
自民党は9条を変え、何をやりたいのか。「侵略か

日本共産党に新しい注目

「日本共産党は日本の良心」

韓国の著名な映画監督 チョン・ウンチョルさん

「ぜひ日本共産党が…歴史を逆流させようとしている勢力とたたかう『日本の良心』になってほしい」